



## 平成30年度企業局事業の決算がまとまりました

- 地方公営企業法第30条第1項の規定により、平成30年度事業の決算をとりまとめました。
- 電気、水道両事業ともに、純利益を計上しました。

### 1 各事業の状況

（ ）内は平成30年度当初予算数値

#### ○ 電気事業

発電所の計画的な大規模改修による発電停止や除却費用の発生などにより発電量、純利益ともに前年度を下回りましたが、年間を通した水量に恵まれたことなどから予算は上回りました。

区 分	平成30年度 (a)	平成29年度 (b)	増 減 (a-b)	(a/b)
電 力 量	3億7,474万3千kWh (3億5,325万3千kWh)	3億7,765万7千kWh	△291万4千kWh	99.2%
純利益（税抜き）	13億8,625万9千円 (10億2,894万8千円)	14億9,654万8千円	△1億1,028万9千円	92.6%

#### ○ 水道事業

給水量は、末端給水事業における給水戸数の増加などにより予算及び前年度を上回りました。純利益は、修繕費や施設・管路の更新に伴う減価償却費の増加などにより前年度を下回りましたが、予算は上回りました。

区 分	平成30年度 (a)	平成29年度 (b)	増 減 (a-b)	(a/b)
給水量	末 端 1,925万7千m <sup>3</sup> (1,906万9千m <sup>3</sup> )	1,915万2千m <sup>3</sup>	10万5千m <sup>3</sup>	100.5%
	用 水 2,942万6千m <sup>3</sup> (2,950万8千m <sup>3</sup> )	2,943万8千m <sup>3</sup>	△1万2千m <sup>3</sup>	99.9%
純利益（税抜き）	7億2,785万6千円 (3億7,914万9千円)	8億6,431万7千円	△1億3,646万1千円	84.2%

※ 詳細は、別紙1及び別紙2のとおりです。

### 2 経営比較分析表

#### ○ 趣 旨

企業局の経営状況を的確に把握するとともに、「見える化」を図るため、決算に合わせて作成・公表するものです。

#### ○ 概 要

##### ■ 経常収支比率（経常損益）

電気、水道両事業ともに、継続して100%を超えており「経営の健全性」が確保されています。

##### ■ 流 動 比 率（短期的な支払能力）

電気、水道両事業ともに、継続して100%を超えており「支払能力」が確保されています。

##### ■ 有形固定資産減価償却率（資産の老朽化度合）

電気、水道両事業ともに、長野県公営企業経営戦略に基づき、計画的な施設更新に努めています。

※ 詳細は、別紙3のとおりです。



企業局 経営推進課 経営企画・財務係  
(課長) 藤森 茂晴  
(担当) 春原 亘 小林 高士 池田 伸吾  
電 話 026-235-7384 (直通)  
026-232-0111 (代表) 内線3917  
F A X 026-235-7388  
E-mail kigyoo@pref.nagano.lg.jp